



元旦の風物詩瓶岩マラソン

▲1月1日、瓶岩マラソン大会（瓶岩体育会などの主催）が開かれました。ことしが32回目。開会式で岡林大会長は「平成14年に高知で開かれる国体に皆が関心を持ち、一人でも多くの選手が活躍してほしい」とあいさつ。その後、13部門に県内外から出場した144人のランナーが、お年寄りまでのランナーは、沿道の人たちの声援を受け、それぞれのペースで走り抜きました。



まほろば祭りテーマ曲PR

▶十二月二十九日、「土佐のまほろば祭り」のテーマ曲のPRとCD化のための製作資金の募金を呼びかけ、同祭り実行委員会委員ら二十人が左右山の道の駅南国で、テーマ曲を流し、湯客客らにお茶やおしぼりなどのサービスを行いました。この日はお茶やおしぼりのほか、花・名産のケンピや観光パンフレット、絵はがき、ポルペンを用意。道の駅に立ち寄った湯客客や観光で訪れたドライバーにプレゼント。また、テーマ曲についてのアンケートも行いました。



千歳市から雪とつららのプレゼント

▶昨年の四月、高知・札幌間が空路で結ばれ、空港所在地の千歳市との交流が深まっています。千歳市は、ANKのご協力により、一月二十五日から行われる「支笏湖水（ししつこひようとう）まつり」で市の園児との交流事業を計画。このことから同市より、せむまつりへ来てくださると、一月九日・十六日、雪とつららが送られてきました。担当の市商工水産課は、早速、雪とつららをあけぼの・大蔵・長岡東部保育所の三か所に届けました。一月十日、思わぬプレゼントをもらった「あけぼの保育所」の園児七十五人は、雪やつららを見るのがあまりないので大喜び。自分の背丈より長いつららを「冷たい」と、いいながら何度も何度も触っていました。この後の一月二十四日、具知事と市長にもつららが届けられました。

好記録が続出

▶第13回久礼田ミックス駅伝（久礼田体育会などの主催）が1月3日、JA南国市久礼田支所前を発着点とする5区間、17.51kmの周回コースで行われ、沿道の人たちの声援を受けながら健脚を競いました。市・内外から参加した11チーム55人の選手の中には、中学生の単独チームや小学・高校生の姿も、大会は、市内外の有力選手が出場したとあって、3区間で新記録が生まれました。また、駅伝終了後には交流会も開かれ、久礼田ママさんバレー部員や地域の女性らの手料理を楽しみました。



カメラリポート



岩村遺跡群現地説明会

▲12月23日、平成7年度より本調査を進めていた福船の岩村遺跡群発掘調査の一環現地説明会が行われ、約100人の市民が参加しました。今回（平成8年度調査）の調査成果は、弥生時代の集落と戦国時代の堀、すなわち岩村城を構成する主要遺構の一部を明らかにしたことです。これは、当時の平城のあり方を知るうえで貴重な資料となるのに加え、香長平野の中世～戦国時代の歴史を知る重要な意味を持っています。

青少年の健全な育成を

▶南国市指導委員会年末街頭指導バレードが、十二月二十五日行われました。当日は、三十人が参加し、児童少年保護育成条例の一部改正などについて学習。その後、「明日ある青少年を育てよう」と書かれたプラカードを持って、市内の街頭指導バレードに出発し、青少年の健全な育成を目指そう、と呼びかけました。



決意も新たに

▶仕事初めの一月六日、新たなスタートを切る行事が行われました。香南清掃組合では、昨年末から止めていた焼却炉への火入れ式が行われ、職員らが見守る中、地域代表の小松栄一さんと浜田市長が、バーナーの点火スイッチを押し、焼却炉が稼働し始めました。（写真下）また、大蔵小学校では、新規購入の消防車入魂式・出初め式が消防署員、消防団員、婦人防火クラブ員ら約四百人の参加で行われました。出初め式は署員・団員の服装点検のあと、日章分団員による模範操法、女性消防団員による可搬式動力ポンプを使つての放水、さらに永年勤続表彰などが行われました。（写真上・中）



吟行のあとは七草がゆで

▲1月6日、新年恒例の「若菜摘み俳句会」（国府建雄句会の主催）が国分寺で開かれ、市内外から俳句愛好者ら約70人が参加しました。ことしが27回目。参加者は国分川沿いや紀貫之の墓などを散策。俳句を作りながら春の七草を摘み、早速境内で七草がゆにして新春の味を堪能。この後、一人が10句ずつ披露しました。

勤労者体育センターをきれいに

▶十二月二十日、南国病院でデイケアを受けている人など約三十人が、レクリエーションなどで週一回利用している勤労者体育センターをきれいにしようと、その周辺の清掃を行いました。いつも草刈りを行っている担当市職員は大助かりです。と一緒に汗を流しました。南国病院では、初めての取り組みでしたが、これからは続けたいそうです。



格安の品物で大にぎわい

▲1月11日、夢の旦は地域の人たちとの交流を深めようと、チャリティーバザーとデイケア作品集の展示を行いました。ことしが3回目。「くろしお楽団」の演奏が会場を盛り上げ、開場の午後1時には、荷かねた主婦らがどっと繰り出し、大にぎわい。家庭で不用となった引き出物や、手芸品、日用雑貨品、取りたての野菜などが飛びように売っていました。